

《担当者名》教授 / 小林 道也

【概要】

最近の医療機関などにおける感染対策の現状と課題について学ぶ。その中で、チーム医療での感染制御活動における薬剤師の役割を理解する。

【学修目標】

- ・医療関連感染の基礎知識を理解し、チーム医療における各種医療職の役割について説明できる。
- ・医療関連感染における薬剤師の役割を理解し、応用するための専門知識や技術について説明できる。

【学修内容】

| 回  | テーマ        | 授業内容および学修課題                       | 担当者   |
|----|------------|-----------------------------------|-------|
| 1  | 法制度        | 感染制御に関わる法制度について説明できる。             | 小林 道也 |
| 2  | 病原微生物 1    | 感染制御のための微生物の基礎知識について説明できる。        | 小林 道也 |
| 3  | 病原微生物 2    | 留意すべき細菌感染症の基礎知識について説明できる。         | 小林 道也 |
| 4  | 病原微生物 3    | 留意すべき真菌感染症・ウイルス感染症の基礎知識について説明できる。 | 小林 道也 |
| 5  | 薬剤耐性菌      | 薬剤耐性菌の基礎知識について説明できる。              | 小林 道也 |
| 6  | 消毒薬 1      | 消毒薬の基礎知識について説明できる。                | 小林 道也 |
| 7  | 消毒薬 2      | 消毒薬の適正使用（生体、器材・環境）について説明できる。      | 小林 道也 |
| 8  | 抗菌薬の適正使用 1 | 抗菌薬の基礎知識について説明できる。                | 小林 道也 |
| 9  | 抗菌薬の適正使用 2 | 抗菌薬のTDM、PK-PDについて説明できる。           | 小林 道也 |
| 10 | 抗菌薬の適正使用 3 | 抗菌薬の選び方、使用上の注意点について説明できる。         | 小林 道也 |
| 11 | 感染対策の実際 1  | 感染制御に関する種々ガイドラインについて説明できる。        | 小林 道也 |
| 12 | 感染対策の実際 2  | サーベイランスとアウトブレイクへの対応について説明できる。     | 小林 道也 |
| 13 | 感染対策の実際 3  | 洗浄・滅菌の実際について説明できる。                | 小林 道也 |
| 14 | 感染対策の実際 4  | 医療廃棄物の基礎知識と感染対策について説明できる。         | 小林 道也 |
| 15 | 感染対策の実際 5  | 感染制御対策における薬剤師の役割について説明できる。        | 小林 道也 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

出席・受講態度（50％）と課題・レポートの評価（50％）により成績を評価する。

【教科書】

日本病院薬剤師会監修 「薬剤師のための 感染制御マニュアル 第5版」 薬事日報社

**【参考書】**

菊池 賢、橋本正良（日本語版監修） 「サンフォード感染症治療ガイド2023」ライフサイエンス  
三笠 桂一（監修）「JAID/JSC感染症治療ガイド2023」

**【学修の準備】**

各項目の基礎知識などについてよく理解しておく必要がある。